

# 初志貫徹



加古川市立浜の宮中学校 第3学年

令和8年5月28日

修学旅行スローガン

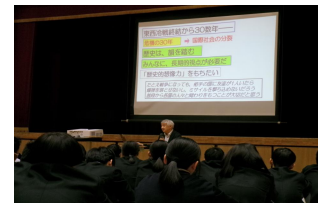
過去から学び 文化を感じ 考動する 長崎から始まる平和への第一歩

3年生になって、2か月が過ぎようとしています。いよいよ来週長崎へ出発します。6月3日は学年集会で修学旅行の事前指導を行います。北九州への修学旅行を通して、「平和学習」「異文化学習」などの学習を深め、「考動」「公衆道徳」についても意識して実行できるようにしてほしいと願っています。スローガンだけではなく個人の目標も達成できるように、事前に想定した対策を考えて活動していきましょう。さらに、自分からいろいろな内容を学び、思い出を作り、保護者の方に楽しい土産話ができるように、実りのある3日間となるようにしていきましょう！！



日	月	火	水	木	金	土
	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日
			修学旅行事前指導 午前中下校  3年給食なし  ノ一部活デー	修学旅行	修学旅行	修学旅行
6月7日		6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日
	3年休業日		市内総体壮行会  ノ一部活デー		合同作業学習	市内総体
14	15	16	17	18	19	20
市内総体	教育相談	教育相談	教育相談  ノ一部活デー	教育相談  眼科検診	市内総体  給食なし	市内総体
21	22	23	24	25	26	27
市内総体	教育相談  ノ一部活デー	ノ一部活デー	期末テスト 給食なし  ノ一部活デー	期末テスト 給食なし  ノ一部活デー	期末テスト 給食なし	
28	29	30	7月1日	7月2日	7月3日	7月4日
	ノ一部活デー	3年進路説明会	専門委員会		合同作業学習	東播総体

# 平和学習講話がありました



4月30日(木)元神戸新聞社の三好さんに平和学習講話として、さまざまな話をいただきました。戦争や紛争が相次ぐ世界情勢や加古川市でも空襲被害があり、ニッケ加古川工場に爆弾が投下されたほか、加古川駅が襲撃され、多数が死傷したなどの説明があり、「平和のため自分ができることは？」「長崎を最後の被爆地に」といった内容もありました。感想を紹介します。長崎修学旅行に必ずつなげていきましょう。

今まで学習してきた長崎だけではなく、身近な「神戸」「姫路」「加古川」「加西」で起きた空襲などの出来事について教えていただき、とても学びになりました。私たちが住んでるこの加古川市、そして尾上町でも戦争の被害があり、過去には飛行場が存在していたことは知っていましたが、細かなことはあまり聞いたことがなかったので、驚きの連続でした。特に、今では常に人が行き交うJR加古川駅付近が攻撃されていたこと、JR三宮駅周辺に機銃掃射によって撃たれた跡が残っていること、この2つのお話がとても驚き戦争が身近なものであることに実感しました。

戦争の話を書くとき、私がいつも胸を締め付けられるのは「沖縄戦」でのお話です。どの戦争ともちがう非常に残酷な地上戦で想像するたびに何ともいたたまれない気持ちになります。今回も沖縄戦の紹介があり、あらためて誰も幸せにならないような「争い」はすぐにでも終わらせなければいけないと強く感じました。長崎を最後の被爆地にするために私たちが後世に語り継いでいかなければいけないと思いました。

三好さんの話を聞いて兵庫県にも空襲がたくさん起こっていたことを知って、神戸にも大空襲があったことは知っていたけれど、姫路や地元の加古川にも空襲があったことを初めて知りました。人が集まっている所他にも空襲を受けて亡くなった人たちがいることに驚きました。昔の人たちが今のぼくたちのために頑張ってくれたから今生きていくことができているので、感謝していこうと思いました。

映画の火垂るの墓は兵庫県の神戸市をモチーフにして作られたことも初めて知りました。自分が住んでる県にこんなことがあったんだと思いました。あまり、しっかり見たことがないので、また見ようと思いました。今日学んだことをいかして、あらためて修学旅行に挑みたいと思いました。

戦後81年たった今、自分には何ができるのか、そして未来にどうやって語り継いでいくのか、修学旅行前に改めて考えることができたと感じました。今も戦争は続いています、長崎を最後にするために私たちに何ができるのかはこれからの人生で気付くことがあるだろうし、このような苦しい出来事をもう二度としないためには何が必要なのか、力で示すのではなく話し合いで意見を出せるような環境にすることが大切だと思いました。戦争をしていいことなんか無いし、人が亡くなるばかりで何の解決にもならなくて、なぜ今もするのか私には理解できません。原爆はだめ、銃はいい、核もだめなんてことはありません。「戦争をしない」ということが大切です。人の尊い命が奪われていいことはないなんて誰でも分かると思います。

今回の講話で分かったことは「私たちに何ができるのか」だと思います。そして、それを未来に伝えるには自分で学んでまとめて、未来の人々に伝えていかなければいけない、修学旅行でたくさんの方のことを学びたいと思いました。

今回の講話を聞いて、平和の尊さを改めて知ることができました。平和を願って活動している他校の方たちがスローガンにしている「微力だけど無力じゃない」という言葉に感動しました。「一人の力だけでできることは小さなことしかないけど、一人ひとりの力を合わせると、とても大きな力に変わる」も素敵な言葉だと思いました。

日本は今戦争をしていないし、戦争のおそろしさを学校で学び続けているけど、今もどこかで戦争をしているし、いつか日本も戦争を始めるかもしれないと怖さでいっぱいです。私も未来の人たちに戦争のおそろしさを伝え続けていきたいです。

保護者の皆様へ

平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。来週の修学旅行に向けて、生徒が安心して参加できるよう、集団行動やマナー、公衆道徳について事前指導を行っています。さらに、千羽鶴作成や班活動の計画、平和宣言など、有意義な修学旅行となるように準備を進めています。終了後、お子様から感想や思い出話をぜひお聞きいただければと思います。

また、6月4日(木)修学旅行出発式に伴い、体育館は午前5:50頃より開館いたします。自動車で送迎される場合は、混雑が予想されますので、時間に余裕を持って来校してくださいませようお願いいたします。